



スペシャルインタビュー

【井上咲楽さん】気軽に楽しく取り組める、暮らしの中のSDGs



——「古着 de ワクチン」というサービスもよく使われているそうですね。

いらなくなった服を送ると、服は発展途上国に届けられて、さらに子どもたちにポリオワクチンを贈ることができるんです。私が着る服は結構个性的で、妹たちに譲ろうとしても喜ばれないし、フリマアプリでもなかなか売れなくて。でも、思い入れのある服なので絶対に捨てたくない。そんなときに「古着deワクチン」のことを知りました。専用の回収キットが届くので、そこに服をまとめて入れるだけ。とても手軽です。

私もそうですが、物を捨てられない人って多いですよ。でも、簡単に捨てられないということは、それだけ思い入れがあるということ。大切な服があるって、とても素敵だと思うんです。環境のことだけを考えれば、同じ服を着続けることが一番だけど、やっぱりファッションは楽しみたい。大事なのは、自分が大切だと思う服を選ぶことだと思うんです。私が買い物で意識しているのは「どうしても持って帰りたい」と思える服かどうか。それでも迷ったら「倍の値段でも買いたい？」と自問しています。

PROFILE



井上咲楽 タレント

1999年、栃木県生まれ。2015年に第40回ホリプロスカウトキャラバンで特別賞を受賞し、芸能界デビュー。テレビ朝日系列「新婚さんいらっしゃい」やNHK「サイエンスZERO」をはじめ多数のテレビ番組に出演。趣味はマラソンや発酵食品を使った料理、選挙演説めぐりなど。